

### 3 「切替依頼書」の記入例

年税額120,000円 普通徴収納付済60,000円(2期分) 特別徴収切替希望月10月

**×× 年度 市民税・府民税の特別徴収への切替依頼書**

受付印  (あて先) 大阪府豊中市市長 ××年6月16日 提出	給与支払者 (特別徴収義務者)	法人番号 (個人番号は記載不要)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 × × × ×	特別徴収義務者 指定番号	0100-××××	
		フリガナ	○○○○		連絡先	所属
		名称 (氏名)	○○○○株式会社	氏名		桜塚 花子
		代表者名	△△ △△	郵便番号		561 - 8501
所在地 (住所)	豊中市中桜塚3丁目1番1号					

  

給与所得者	フリガナ	トヨナカ ミライ	年税額(ア) <sup>※2</sup>	120,000 円		
	氏名	豊中 未来	納付済税額 (イ)	2 期分	60,000 円	
	現住所	豊中市中桜塚3丁目×番10-303号	差引徴収税額 (ア)-(イ)	60,000 <small>※普通徴収の納付書は二重納付を防止するため破棄をお願いいたします。</small>		
			特別徴収 (給与差引)	10 月分	特別徴収を希望します (納期限は翌月10日です) <small>※1をご参照ください。</small>	
	住所 (1月1日)	同上	お問い合わせ番号	12345678 <small>※普通徴収の納付書に記載のお問い合わせ番号を記入してください。</small>		
	生年月日	明・大・ <b>昭</b> ・平 61 年 9 月 7 日	受給者番号	00001 <small>※通知書に受給者番号の印字が必要な場合は記入してください。</small>		
備考			普通徴収税額の □振替該当有無	有 ・ (無)		

残りの納付書は回収して破棄してください。

会社で受給者番号が必要な場合のみ記入

「～月分」とは、「実際に給与を支給する月」であり、～月に勤務した対価の給与という意味ではありません。  
 例えば、10月分というのは実際に10月に支給する給与を指し、そこから特別徴収する住民税を翌11月10日までに納入いただきます(P6問18参照)。

※1・特別徴収開始月(6月を除く)は原則毎月10日までに届いたものは届いた月の翌月開始(税額通知の発送は当月下旬)、11日以降に届いたものは届いた月の翌々月開始(税額通知の発送は翌月下旬)となります。  
 (例) 7月10日に届いた場合→8月分から特別徴収開始 / 7月11日に届いた場合→9月分から特別徴収開始  
 ※2・6月からの特別徴収の開始を希望される場合は、その年の4月10日(土・日・祝日の場合はその翌日)までに本届出(依頼)書提出してください。  
 ※3・6月以降に本届出(依頼)書が届いた場合には、その日以降には、税額通知書の「年税額」欄の金額を記入してください。  
 ※4・年税額欄には、税額通知書の「年税額」欄の金額を記入してください。  
 (注)・過年度該当分は、特別徴収に切り替えることができます。

- 記入例のように、10月分から特別徴収を希望する場合は、9月10日までに提出ください。
- 記入例の場合、未納入額60,000円について、10月から翌年5月までの月割額を市で算出してから特別徴収義務者に通知しますので、「特別徴収税額決定・変更通知書」を確認のうえ、ご納入ください。
- 月割額の算出方法は端数の調整などが地方税法に定められた計算方法で算出しますので、月数で単純に割った金額になりませんのでご了承ください。
- 普通徴収の納入期限は次のとおりですので、納入期限が到来しているもの又は既に納付が済んでいるものは特別徴収へ切替ができませんので、ご注意ください。

令和4年度	1 期	2 期	3 期	4 期
普通徴収 納入期限	令和4年 (2022年) 6月30日	令和4年 (2022年) 8月31日	令和4年 (2022年) 10月31日	令和4年 (2022年) 12月28日